



安城市議会議員 石川つばさ通信 号外

市政レポート

政治決戦の2019年

皆様、新年あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願いたします。

2019 年は 4 年に一度の統一地方選と、3 年に一度の参議院選が同時に行われる、12 年に一度の政治決戦の年です。過去を振り返れば、12 年前の 2007 年は参議院選挙において民主党が躍進を果たした年でした。勝負を決めると言われた 29 の一人区では与党 6 勝・野党 23 勝で、この結果が第一次安倍政権退陣へと繋がりました。参院選の前哨戦と位置づけられた春の統一地方選は平成の大合併を経て最初の地方選と言うこともあり、自治体数・定数の大幅な縮小が生じました。合併の是非はさておき、地方に強みを持つ自民党の力を削ぐことに繋がった可能性も否定できません。

それからさらに 12 年前の 1995 年は、阪神淡路大震災の影響で兵庫県においては選挙時期を遅らせるなどの措置が取られました。夏の参院選では新進党が躍進した年でもあります。ただそれ以上に、この時代は自社さ連立政権の時代でもありました。55 年体制下、40 年近くにわたって政権与党-野党第一党という関係で激しく対立してきた両党が手を組んだことに対する批判は極めて強いものでした。このことは激しい政治不信を招き、補選を除けば国政選挙で初めて投票率が 50%を下回りました。

十年一昔とは言いますが、改めて振り返ってみると、12 年で政治の風景も随分変わっていると実感できます。後々になって、「あの 2019 年がポイントだった」と、言われる可能性も大いにあります。それが、良い意味でのポイントとなるよう、個人としても市議としても政党人としても、力を尽くしていきたいと思えます。

石川翼事務所 446-0072 安城市住吉町荒曾根 1-245 アワーズビル 2F 南
電話 0566-98-6932 メール ishikawa2011@aria.ocn.ne.jp

編集: 石川つばさを支援する会